

人

熊本を輝かせる人たち

Face of Kumamoto



本田技研工業(株)熊本製作所 山下 雅也 所長

◆やました まさや/長崎市出身。1953(昭和28)年4月5日生まれ53歳。慶應義塾大学経済学部卒。77年4月本田技研工業入社。02年4月購買本部四輪購買1部長、03年6月取締役、05年6月執行役員、06年4月から現職。趣味はテニス、音楽鑑賞、ミニカー収集など

国内2輪生産を熊本へ集約、年間60万台体制に

本田技研工業(株)(東京都、福井威夫社長)は、国内2輪生産を菊池郡大津町の熊本製作所に集約させます。現在、延べ床面積約10万㎡の新工場を建設中で、2008(平成20)年1月から順次生産を始め、年間生産台数は現行38万9000台から約60万台まで拡大します。操業30年を迎えた熊本製作所の山下雅也所長にインタビューしました。

(くまもと経済1月号より抜粋)

12輪車の国内生産を熊本に集約させることが正式決定するなど、昨年は大きな動きが見られましたが、熊本製作所の現状をお聞かせ下さい。

山下 まず熊本製作所の特徴はホンダの2輪、4輪、汎用13事業の生産を一つの工場内で行っていることです。このような生産を展開しているホンダの工場は、海外を含めても熊本製作所だけです。もともと熊本製作所では、2輪の完成車を生産し、東南アジアを中心とした海外に輸出することを目的に作られた製作所でした。しかし、生産のオペレーションが国内から海外にシフトするにつれ、2輪専用の工場だった熊本製作所も、軽4輪エンジンや汎用製品など2輪以外の製品を手がけるようになったのです。そうした製品とそれを製造する技術

山下 おっしゃる通りです。現在、国内における年間生産台数は、熊本と浜松を合わせると年間約60万台であるのに対し、海外27の生産拠点は約140万台に上ります。今回の生産集約で、国内でも競争力あるものづくりが展開できる体制を構築し、技術レベルの向上や、技術者の育成に努め、海外27拠点を統括するマザー機能をさらに強化していきたいと思えます。

1現在、07年後半の稼働を目標に太陽電池の量産工場を建設されています。

山下 約70億円をかけ、敷地内の北側で工事を進めています。造成工事をようやく終え、建屋の建設にはいっています。工場の延べ床面積は約1万2千㎡です。07年6月に完成し、約3カ月間の試運転を経て、生産をスタートさせる計画です。量産化する太陽電池は、ホンダが独自に開発してきた非シリコン系次世代薄膜太陽電池です。製造時の必要エネルギーやCO2の発生を従来の半分を抑えることができ、一般的な太陽電池とほぼ同じ発電効率率を実現できるという特色を持っています。生産オペレーションが通常と異なるため、所内に全額出資の子会社、ホンダソルテックを設立しました。資本金は40億円、太陽電池の生産と販売を担当します。

1所長就任から10カ月が過ぎました。印象的な出来事などをお聞かせ下さい。

山下 何と言っても、9月20日に2輪の生産集約を発表させていただいたことですね。浜松から熊本に2輪の生産を移管することは、ホンダの創業製品である2輪の国内生産を熊本だけで担うことを意味しています。創業地、浜松からの移管です。同じホンダの仲間であっても、浜松製作所としては手放し難い気持ちがあるのではないかと感じます。それだけにホンダの原点を担うことの重みと責任をヒシヒシと感じています。

1それではプロフィールをお聞かせしますが、どちらのご出身ですか。

山下 長崎市です。子供の頃は諏訪神社の境内や長崎大学のグラウンドなどが遊び場でした。まじめに勉強した記憶があるのは小学校まで。ひよつとしてそこで一生分の勉強を済ませたかもしれません。中学、高校の頃はだんだん「悪さ」が好きになって「どげんいたすらばしようか」と毎日考えていましたね。その頃の悪ガキ仲間は今でも大切な友達です。地元の小中学校を経て、県立長崎東高校を卒業しました。途中遊びすぎて卒業できるか心配だったほどです。



菊池郡大津町の熊本製作所。1976年、国内4番目の製作所として開設し、06年1月に操業30年を迎えた。浜松製作所からの生産移管で国内唯一のホンダ2輪工場となる

に出かけた際、現地の雑誌に変わったクルマの記事が掲載されていました。最初は「この国の何という車なんだろう。やっぱりヨーロッパは変な車を作るなあ」と思ったんですよ。このクルマこそ、CVCCエンジンを搭載した初代「シビック」だったんです。遠く離れた異国の地で「日本のメーカーも、ユニークなクルマを作るんだなあ」と感激に浸りました(笑)。「シビック」は、当時の車としては斬新なデザインでしたし、低公害エンジン・CVCCを搭載していると書いてありましたね。その後、米国のマスキー法を世界に先駆けてクリアしたCVCCが登場した時には、「なんてすごい車を作る会社なんだろう」とさらに大きなインパクトを受けました。当時、山下家の自家用車は父の仕事の関係もあって他社のクルマでしたが、「シビック」に買い換えてもらうよう父を説得しました。

1この話を本田宗一郎さんが聞いたら、泣いて喜びますよ(笑)。多忙な毎日を送っていますが、プライベートでの趣味は。

山下 若い頃はカヌーに挑戦したり、テニスをやったりしていましたが、最近はお手仕事で仕方がないけど、ゴルフもやります。ただ、年を取ることにアウトドアからインドアに移っています。最近では専らお酒を飲むこと。特に熊本の日本酒をぬる燗で飲むのは大好きです。そのほか、ミニカーを集め、自宅の部屋に展示しています。ただ、台数が多くなりすぎて、置き場所に不自由しています。

1ご家族は。

山下 妻と娘2人の4人家族です。子供達は既に独立し、夫婦2人と猫1匹の生活です(笑)。子育てが終わったこともあり、妻が猫と一緒に引っ越してきました。家内は「最高の飲み友達」でもあるので、熊本の食べ物とお酒を楽しむにしたいと思っています。

Human Watching profile for 雪吉 正人さん (40), Kumamoto Matsuda Motor Sales (株) 常務取締役. Text: スポーツカーとSUVの特徴を融合させた「CX-7」を発売しました。...

Human Watching profile for 橋 羊一さん (51), (有)コストマネジメント 社長. Text: 1月に、法人・個人経営者を対象とした販売促進のための勉強会「くまもとと商売繁盛倶楽部」を発会しました。...

Human Watching profile for 別當 美穂さん (48), Sports Style VEGA 代表. Text: 競技だけでなく、街中でもカジュアルな着こなしができるスポーツウエアや靴、帽子、小物などを扱っています。...

Human Watching profile for 田上 安徳さん (62), 熊本地方卸売市場協同組合 えびす会 理事長. Text: 田崎市場内の専門店51社で組織するえびす会では、年末に豪華商品をプレゼントするイベント「夢宝くじ」を初めて実施しました。...

Human Watching profile for 中川 祐樹さん (33), 優喜塾 塾長. Text: わかるまでではなく定着するまでが当塾の指導方針。基礎をおろそかにせず、充実した教育と指導を心がけています。...

Human Watching profile for 小島 純子さん (53), 南ドイツパン Biggi オーナー. Text: ドイツでパン職人の国家資格を取得し、昨年夏に帰国。南ドイツの代表的なパン「ブレツェル」や「カイザー・ゼンメル」などを販売しています。...

Human Watching profile for 西村 信男さん (33), 西村信男税理士事務所 代表. Text: 型にはめない税務のオーダーメイドのトータルサポートで、厳しい経営環境を乗り切るお手伝いをしていきます。...

Human Watching profile for 宮村紀巳子さん (34), アロマセラピーサロン「イル・フィオーレ」代表. Text: 住宅街の自宅の一室を利用して、アロマトリートメントを行っています。約30種類扱っているオイルは、使用する直前にブレンドします。...